



ボランティア

VOLUNTEER(ボランティア)。辞書には、志願者(兵)、一有志の；志願兵の；自発的な、一自発的にする(申し出る)；志願する、一進んでことに当たる、；志願兵になる、等と訳されてある。ところで近年になって、絶え間なく発生する災害や大震災において多くの「ボランティア」による救援活動が行われている。個人的に、組織的に、専門的に、非常に多くの活動が行われており感動を与えている。屁理屈をこねるようだが、この英和辞書の訳が気になる。「ボランティア」の訳に時代の変化が感じられるのである。

インターネットで「フリー百科事典のウィキペディア」を開いて見た。『ボランティア(英: volunteer)とは、ボランティア活動に携わる人のことである。ボランティア活動は、古典的な定義では ①自発(自主性)；②無償(無給)性；③利他(社会、公共、公益)性に基づく活動とされているが、今日では、④先駆(先見、創造、開拓)性が加えられて、この「4つ」をボランティア活動の柱とする場合が一般的になった』とある。

「自分に出来る事がないか。自分に出来る何かをして被災地を助けてあげたい」と、ボランティアたちは先駆けの気持ちで被災地に入っている。そして、本当に感謝されている多くの活動があるのである。英和辞典は『VOLUNTEER』を、助け合う豊かな心を意味する訳に改訂してほしいと思った。

<3月の事業実績の概要>

・献眼登録者数 累計	2名 113名
・献眼者数 累計	3名 18名
・奉仕銀行助成金 累計	¥0 ¥2,500,000
・寄附金収入 累計	¥238,683 ¥3,229,670
・賛助会費収入 累計	¥0 ¥1,102,000
・募金収入 累計	¥3,363 ¥574,103
(助成金寄附金等収入)	¥7,405,773

◆3名の方からご献眼いただきました

高岡市内の80代の女性、射水市内の90代の女性、入善町内の80代の男性からそれぞれご献眼いただきました。うち、二人のお方は献眼登録されておられ、また、もう一人のお方はご家族の同意によるご提供でした。それぞれのご葬儀に参列し、感謝状を贈り弔辞を奉読させて頂きました。

◆理事会・評議員会を開催し、平成23年度の事業計画並びに予算案の承認を戴きました。

去る3月1日に、県民会館において理事会、3月3日にはホテルニューオータニ高岡において評議員会が開催され、それぞれ「平成22年度修正収支予算書(案)承認の件」、「平成23年事業計画並びに収支予算書(案)承認の件」について審議し、原案通り可決承認されました。

◆献眼登録啓発活動を行いました。

去る3月17日、射水市庁舎において、新湊ライオンズクラブの献血活動に合わせて、アイバンクの普及啓発事業としてアイバンク献眼登録のパンフレットを配布して頂きました。新湊ライオンズクラブの毎年恒例の行事でした。ありがとうございました。

助成金・寄附金・賛助会費・募金等に関するご報告 (3/1~3/31まで) 敬称略

寄附金

- ・(株)オフィスケイ 103,194
- ・(株)メガネハウス 50,000円
- ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 50,000円
- ・大浦 均 (富山いきいきLC) 5,000円
- ・宮本徳五郎 3,000円
- ・医療法人光ヶ丘病院 職員 18,489円
- ・吉森輝夫 9,000円

募金

- ・嶋モーター(株) (新湊LC) 3,363円

Toyama Eye Bank